

競技概要(鶴舞カントリー倶楽部予選)

【競技方法】・18ホールストロークプレー

【予選通過】・プロ25位タイ、アマ10位タイまでが決勝ラウンド進出

【使用ティー】・男子プロ・研修生、男子アマはバックティ(青)使用

・シニア(満50歳以上)男子プロ・研修生、男子アマはレギュラーティ(白)使用

・女子プロ・研修生、女子アマはレギュラーティ(白)使用

*女子、シニア男子は規定より長いティマークの使用も可とする。
(但し、全ホール同じティー位置を使用する事。)

【その他】・2点間距離計測機の使用を可能とする(高低差機能は禁止)

- ・アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示とする。
- ・修理地の区域は、青杭または白線をもってその限界を標示する。
- ・レッドペナルティーエリアは、赤線をもってその限界を標示する

・ジェネラルエリアにおいて、球がその勢いで地面に食い込んでいるときは罪無しに拾い上げ、地面に食い込んでいた場所の直後を基点に1クラブレングス以内のジェネラルエリアにドロップをする。

・カート道路や舗装された道路、サブグリーン(グリーンエッジを含む)はプレー禁止とする。その際、スタンスがかかる場合も救済を受けなければならない。

・一部グリーンとグリーンエッジの境界に溝があり、溝に球が触れている場合はオングリーンとする。

- ・ホールとホールの間では、練習ストロークをしてはならない。ただし、ハーフターンのパッティング練習のみ認める(練習場及びアプローチ練習禁止)
- ・プレー中にて処置について疑問がある場合は2つの球をプレーしてそのホールを終えることができる。その際スコアカードを提出する前に、競技委員に報告しなければならない。

練習場は1人1コイン(30球)までとなります。